

eVol シリンジ 気泡抜きのコツ



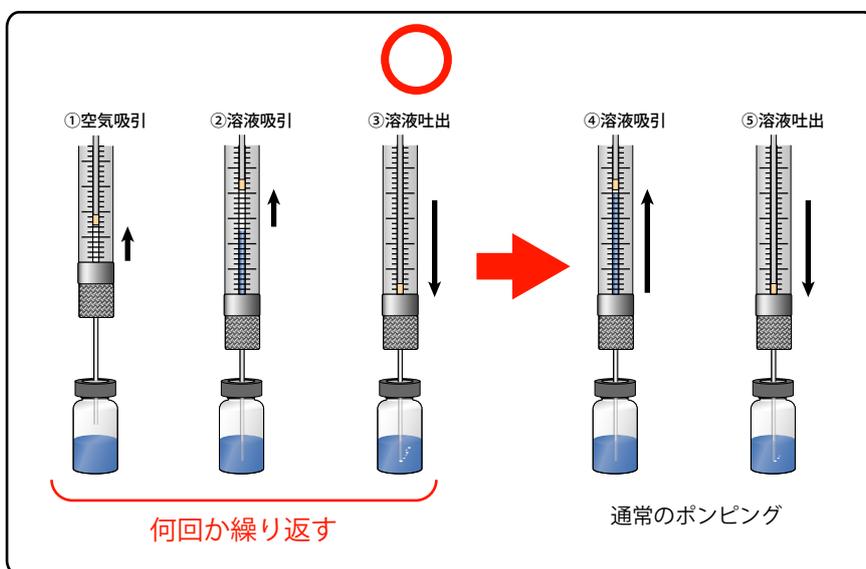
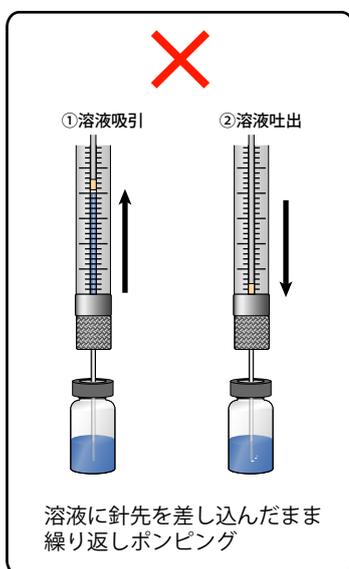
気泡抜きのコツ①

気泡を効率的に抜く場合、シリンジに溶液をゆっくり吸引して早く吐出することが重要です。

Purge/Prime (ポンピング) の条件を「Main Menu」→「Toolbox」→「Methods」の中で設定することができます。「Edit」から、PrimeのAsp Speedの項目を「2~3」程度のゆっくりのスピードに設定し、Dsp Speedの設定スピードを「9~10」の早いスピードに設定してください。

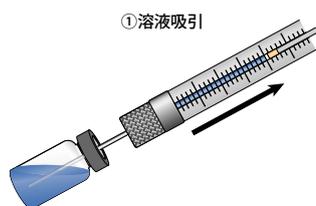
気泡抜きのコツ②

通常のPrime (ポンピングで) 気泡が抜けにくい場合は、最初から針先を液体の中に入れて溶液を引き上げるのではなく、最初に少し空気を引き上げてポンピングする(何度か繰り返す)ことで気泡が抜けやすくなる場合があります。



気泡抜きのコツ③

シリンジを少し傾けてポンピングすることで気泡が抜けやすくなる場合があります。



*気泡抜き作業を終えて、実際の溶液分注作業に入る時は、シリンジが垂直になるように縦に戻してから溶液吸引を実施してください。

気泡抜きのコツ④

eVolでは、Customモードを利用することによって簡便にエアギャップ(サンドイッチ)法で溶液分注作業を行うことが可能です。エアギャップ(サンドイッチ)法であれば、気泡が残っていても気泡の影響を最小限に抑えて高い再現性での溶液分注が可能となります。*Customモードに関しては取り扱い説明書をご参照ください。

